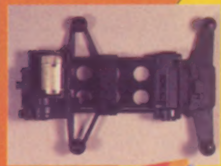
レーサーミニ四駆
ハイスピード改造&公認コース必勝法

ミニ4WD FREAK

キミのミニ四駆を誰のよりも速くするにはどうしたらよいか？グレードアップパーツの選び方から軽量化改造法、さらには公認コース攻略法まで徹底解説!!









Newマシン速報！

ダッシュ2号
バーニングサン

ファミリーコンピュータ Magazine
No.5　とじ込み付録

これがレーサーミニ四駆だ!!



ミニ四駆フリーク待望のニューマシンが、いよいよ発売される。コミックに忠実に再現された、戦車を連想させる緑色のボディは、まさに燃える太陽って感じ。シャーシはアバンテJr.タイプではなくて従来通りのタイプが採用されているが、新たに電池ホルダーが標準装備されている。

New マシン

No.15 DASH2 BURNING SUN

ダッシュ2号太陽(バーニングサン)



2月下旬発売予定
田宮模型 600円

●スピードギヤーとハイスピードギヤーを標準装備!!



全高 43.0mm
重量 111.6g

SIDE VIEW



今までにないタンクタイプ

TOP VIEW



巨大な3枚の窓が印象的だ

RAER VIEW



ターボエンドとリヤグリル付近

FRONT VIEW



視界の良さそうなコックピット

レーサーミニ四駆

No.6 FALCON Jr.	No.5 BIG WIG Jr.	No.4 BOOMERANG Jr.	No.3 FOX Jr.	No.2 HORNET Jr.	No.1 HOT SHOT Jr.
ファルコンJr.	ビッグウィッグJr.	ブーメランJr.	フォックスJr.	ホーネットJr.	ホットショットJr.
全高49.0mm/重量112.9g	全高50.3mm/重量113.6g	全高50.8mm/重量111.7g	全高44.5mm/重量110.0g	全高47.3mm/重量112.8g	全高49.5mm/重量112.4g
					
せり上がったサイドポンツーンが特徴だ	由良拓也氏がボディデザインを担当した	空力性能を追求したボディラインが独特	車重が軽いのでノーマルでも結構速いぞ	ベーシックスタイルのオフロードバギー	記念すべきレーサーミニ四駆1号マシン

※全高はキットの付属のタイヤを装着した状態、重量はマンガン電池を入れた状態で測定しました。

新型シャーシ採用マシン

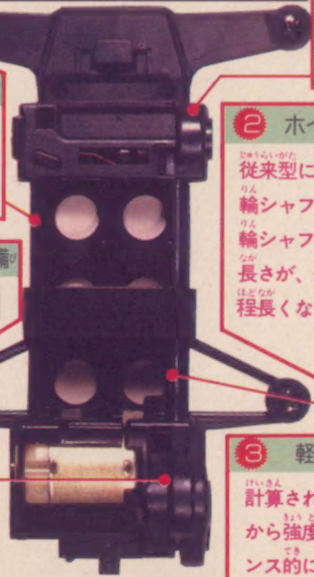
No,14 AVANTE Jr.
アバンテJr.



全高	重量
47 mm	121 g

ほとんどのパーツが新設計のニューマシン。純レース仕様4WDバギー

アバンテタイプ・新型シャーシ7つの特徴



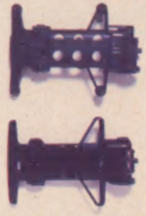
1 ボールベアリング使用可能



摩擦抵抗を減らすボールベアリングを無改造で装着可

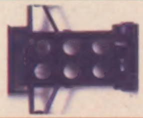
2 ホイールベースが長い

従来型に比べて前輪シャフトから後輪シャフトまでの長さが、約2ミリ程長くなっている



3 軽量化されたシャーシ

計算された軽量化だから強度的にもバランス的にも問題ない



4 電池ホルダー付き

ホルダー標準装備



5 フロント、サイドローラー標準装備

コーナーリング時に威力を発揮



6 ゴムタイヤ

ゴムスリックタイヤだ



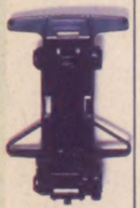
7 超スピードギヤ

減速比の違う2種から選択



従来型・ベーシックタイプシャーシ

アバンテ以外の全車種に採用されている従来型のシャーシ





新型シャーシの秘密を探る

アバンテで採用された新型シャーシは、従来型のシャーシに比べてホイールベースが長く、ハイスピードギヤーよりも速い、高速仕様の新設計ギヤーを使用しているので、長い直線に強い。コーナーの多いコースは従来型、直線の多いコースは新型とシャーシを使い分けるのもよいだろう。

No.	名前	全高/重量	写真	説明
No.13 THUNDER SHOT Jr. BLACK SPECIAL	サンダーショットJr.ブラックスペシャル	全高49.0㎜/重量110.0g		20万台だけの限定品
No.12 DUSH-1 EMPEROR	ダッシュ1号エンペラー	全高54.3㎜/重量112.7g		ダッシュ四駆郎の愛車。少し重いのが難
No.11 FIRE DRAGON Jr.	ファイヤードラゴンJr.	全高47.5㎜/重量110.9g		ドラゴンシリーズは竜の頭からデザイン
No.10 SUPER SABRE Jr.	スーパーセイバーJr.	全高50.0㎜/重量111.6g		剣をイメージしたシャープな走りが魅力
No.9 THUNDER SHOT Jr.	サンダーショットJr.	全高49.0㎜/重量110.0g		空気抵抗をおさえた超低重心安定マシン
No.8 THUNDER DRAGON Jr.	サンダードラゴンJr.	全高42.6㎜/重量109.3g		ドラゴン兄弟3男坊はくさび型のボディ
No.7 SUPER DRAGON Jr.	スーパードラゴンJr.	全高47.8㎜/重量111.6g		ドラゴンを連想させる生物的なデザイン



誰よりも速く走らせるには?

レーサーミニ四駆を手にしたキミなら、やはり自分のマシンを誰のものよりも速く走らせたいだろう。そこで、高速化に必要なグレードアップパーツの選び方やマシンの改造法を、確かな考え方とデータにもとづいて各ポイントごとに紹介しよう。これでキミのマシンも確実に速くなる!



コースに合わせたセッティングを

公認コースにはいろいろな種類があり、それぞれ違った特徴がある。つまり、すべてのコースに強いマシンなどなく、各コースの特徴に合ったセッティングをすることによって初めて、速く走らせることができるというわけなのだ。

コースアウトしては



速くてもコースアウトしたら意味がないよね

ワンウェイホイール



内輪差を吸収するホイール。コーナーに強い

直線の多いコースには



長い直線が続く

直線ばかりが続くコースなら、モーターのパワーは同じなので、できるだけマシンを軽くした方がいい。その際、フロントが軽くなりすぎないように。

コーナーの多いコースには



コーナーだらけ

コーナーで心がけたいのは、タイヤが壁に接触しないようにすること。これはスピードダウンやコースアウトの原因なので、ローラーなどでふせごう。

直線型コースの基本セッティング	
タイヤ	ローハイト
ホイール	ローハイト・エアロ
ローラー	フロントのみ
軽量化	できるだけ
重心	中央

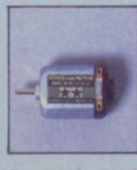
コーナー型コースの基本セッティング	
タイヤ	ローハイト・ワイド
ホイール	ワンウェイ・スピード
ローラー	サイド及びリヤ
軽量化	ある程度
重心	前方

ハイスピード走行3大原則

どんなコースを走る場合でも左のパーツは有効だ。必ず装備するように。

▼ハイパーミニモーター

ノーマルのモーターよりも10パーセント以上パワーアップしているぞ!!



これがハイパーミニモーター。パワー抜群!

▼ハードシャフト

強度の高いスチールシャフトに熱処理を施し、ノーマルシャフトの約2倍の強度があるのだ!!



シャフトを火であぶる焼き入れ

ヤケドすると危ないので注意!!

▼クリヤーボディ

ノーマルボディよりも3グラム以上軽くなる。



きれいに切り離そう。電池ホルダーもついているぞ



基本的には軽い程速くなる

高速化するには、モーターの負担を軽くすればいい。そこでマシンの軽量化が高速化の重要なカギとなる。基本的には、クリヤーボディやスポンジタイヤに変えるだけでもかなりの効果がある。シャーシに穴をあけて軽くするのも効果大。



◯手軽に軽量化を実現できるスポンジタイヤ

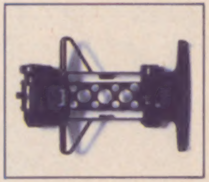
クリヤーボディは常識

クリヤーボディはノーマルに比べて3gも軽いので、交換すれば簡単に軽量化することができる。ただし、色を塗っていないと公認競技には参加できないから注意!



シャーシの穴あけ

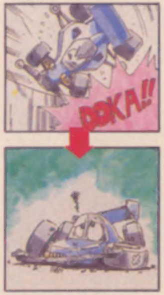
シャーシに穴をあけることにより、さらに数gの軽量化が可能。改造はていねいに。



◯ピンバイスなどを使って根気よく穴をあける。仕上げはヤスリで

軽量化の際の注意

シャーシを削りすぎて強度が落ちてしまっては困る。重心の位置にも気をつけよう。



◯穴をあけすぎるとシャーシの強度が落ちて壊れてしまうので注意

では改造してみよう

改造中はなによりも安全第一。工具を正しく使うように心がけておこう。



①えんぴつなどで線を引き……



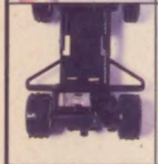
②ピンバイスで細かい穴をあけ



③カッターで大まかにけずる



④ヤスリでみがいて形を整える



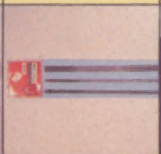
⑤シャーシにはめて完成だ!!



⑥絶対キリなどは使わないこと

改造するときあると便利な道具

これらはみんな編集部おすすめの工作道具。使用法を守ってケガのないように。

瞬間接着剤	棒ヤスリ	紙ヤスリ	糸ノコ	ニッパー	カッター	ピンバイス
						
瞬時に接着するので非常に便利	切断面などはこれできれいに!!	これは水をつけてみがくタイプ	パーツの切断やくり抜きに使う	プラスチックの切断に使用する	上はPカッター。プラ専用の刃物	小さな穴をあける小型のドリル

ホイール

ホイールはマシンの全重量を支える大事なパーツだ。ミニ四駆用ホイールは7種類あり、それぞれに特徴があるので、走らせるコースのポイントに合わせて使い分けることが重要だ。

コースに合わせて選ぶ

種類が多いということは、それぞれ違った用途があるということ。上手に選ぼう。

コーナーの多いコース		直線の多いコース	
スピードホイール	ワンウェイホイール	ワイドホイール	ローハイトホイール
			
でっぱりがタイヤ接触をふせぐ	コーナリング専用の特殊ホイール	接地面積が大きいので安定する	径が小さく幅広。低重心になる

ホイールの重さも注意

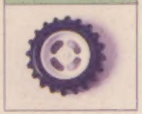
コースのポイントに合わせてホイールを選んでも、それが予想外に重くて逆に遅くなる可能性もある。特にワンウェイホイールはかなり重いので、よく確かめよう。

ホイール	重さ
ローハイトホイール	5.5g
ノーマルホイール	6.9g
エアロホイール	7.1g
スピードホイール	8.3g
ワイドホイール	8.4g
ワンウェイホイール	16.3g
アバンテ用ホイール	6.5g

ホイールも穴ぬき軽量化

基本的にはホイールも軽いにこしたことはない。強度が落ちない程度に軽量化しよう。

ノーマル



○このように間を抜いて、少しでも軽くなるよう改造しよう!!

完ペキなタイヤのはめ方

ホイールとタイヤが密着していないと走行に大きく影響するので、しっかりはめよう。



①ホイールに両面テープをはって……



②上の紙をはがさずにタイヤをはめこむ



③回してゆがんでないかもチェックする

ワンウェイホイールはなぜコーナーに強いのか

ワンウェイホイールはコーナーに強いといわれているがその秘密は何か。

▼コーナーでの内輪差

コーナーにおける内側と外側のタイヤの移動距離の差が内輪差。普通左右のタイヤに回転差がないためパワーロスがある。



○内側と外側では走行距離が違う!!



○内輪差を吸収してスムーズに走行

▼ギヤーが回転差を吸収

ワンウェイホイールは外側のタイヤが内輪差の分余計に回転できる構造なので無理なく曲がれる。



○秘密は逆回転するピニオンギヤー

▼最大の弱点はその重さ

ワンウェイホイールの弱点は、その重さ。他のホイールに比べて5~10グラムも重いのである。

タイヤ

モーターのパワーを確実に路面に伝えるために、なくてはならないタイヤ。軽さとグリップ力のバランスに注意！

各タイヤの特徴を知る

ホイール同様タイヤも種類が多い。よく考えて選ぼう。



スリックタイヤ（ゴム製）	ローハイトタイヤ	ワイドタイヤ	スポンジタイヤ	ピンスパイクタイヤ
アバンテで初めて採用されたのだ	径が小さく、安定性はとても高い	幅が広いので、安定性が高い	スポンジ製タイヤは軽量化の基本	オフロード向き。かなり重い

定位置にこだわらない

たとえば右折しかないコースでは、左側にワンウェイホイールをつける必要はない。また、前後輪を入れ替えたり全てを後輪用にしたりして重心やグリップ力を調節することもできる。定位置にこだわらず、いろいろ試してみよう。



●例えばこのように左右違うタイヤをつけると、右コーナーに強いマシンになる

注目!!アバンテ用ゴムタイヤ

アバンテ用のタイヤはゴム製のため、コースのつなぎめの段差などにおけるショックの吸収力が高いが、少々重い。



●径が大きく肉厚の薄い直線向き。ショックの吸収力が高い

タイヤのメンテナンス

1 表面をヤスリでけずる

スポンジタイヤの表面を平らにするために、回転させながらヤスリをかけよう。



●平らな板に紙ヤスリを巻く

●左右均等にけずるように

2 走行後はほこりをとる

走らせたあとはテープを使ってホコリを取り除くといい。



●テープでホコリ等を取る

ローハイトスポンジタイヤの速さの秘密

ローハイトスポンジタイヤは、今では主力タイヤだが、それはなぜか？

▼径が小さく肉厚もうすい

このタイヤはその名の通り径を小さく肉厚を減らして低重心化しているので安定性が高く、しかも幅広でグリップ力もある。ホイールも軽量だ。



加速が早い	変形しない	とても軽い	低重心安定走行
径が小さいから、スタート直後の加速がスムーズだ!!	肉厚が薄いので変形しにくく、姿勢の変化が少ない!!	タイヤも薄く、ホイールも極限まで軽く作られている	重心を低くできるから、安定性がグンと向上するのだ

▼弱点は最高速が低いこと

このタイヤの弱点は、長い直線での最高速が低いこと。これはタイヤの径が小さいためだ。

シャーシ



ミニ四駆の本体といえる部分がシャーシだ。ここに4輪駆動のシステムすべてがつめこまれているだけに、扱いには細心の注意が必要だ。

直線にはニューシャーシ

アバンテで採用された新設計のニューシャーシは従来のスタンダードシャーシに比べてホイールベースが長いなど、どちらかと言えば長い直線を走らせるのに向いているが、コーナーの多いコースでは若干不利。それに対してスタンダードシャーシはアバンテよりもカーブに強いし、大幅に手を加える事ができる。それぞれの利点を活かそう。

ホイールベースの比較	
ニューシャーシ	82ミリ
ベーシックシャーシ	80ミリ



○ホイールベースが長いと曲がりにくい

モーターの冷却化

モーターは常に過熱するもの。だから、できるだけベストな状態で動かしてやるのが高速化へとつながる。具体的には、モーターホルダーに穴をあけるなどしてモーターの加熱をできるだけおさえてやる。これだけでも、長時間動かすほど違いが出てくるぞ。

軽量効果＋冷却効果



○モーターホルダーにあいた穴は、軽量化＋冷却のため

コーナーにはローラー

コーナーリング時にタイヤが直接壁に接触するとコースアウトしやすい。これを防ぐためローラーをつけよう。

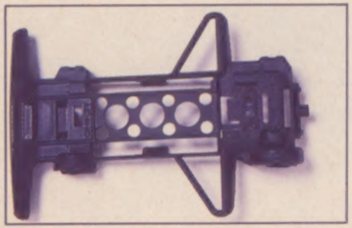
ローラー



○タイヤの代わりに壁に接触してショックを回転吸収

後ろを中心に軽量化

コースアウトの最大の原因であるフロントのノーズアップをさけるため、シャーシの軽量化改造をする場合は後部を中心に行った方がいいぞ!!



○ピンバイスで穴をあけ、棒ヤスリなどで仕上げた。これでかなり違うはず!!

どこに重心があるかですべてが決まる

見落としがちではあるが、重心の位置はかなり重要になる要素だ。

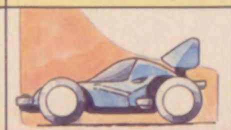
▼基本は低重心にある

マシンの安定性を考えると、重心はなるべく低い位置にあるほうがいい。コーナーでも安全だぞ。



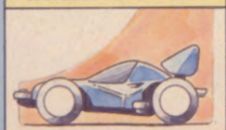
○フロントにバラスト（おもり）をつけてみた

コーナー重視→前に加重



前に加重すると後部が流されて曲がりやすい

直線重視→後ろに加重



中心から後部にかけて加重し後輪直進性向上

▼おもりは10円玉でもいい

おもりは別に特別なものじゃなくてもいい。10円玉だっていいのだ。



○この通り、手頃なものから流用してかまわない



ボディ

ボディはいわばマシンの顔だ。高速化のために手を加えてやるのはもちろんだが、塗装などにも気を使って、みんなに自慢できるような仕上りにしたい。要は創意と工夫!

空気抵抗をへらす

空気抵抗は、なにも飛行機や実車の世界だけに限った話じゃない。できるだけ空気抵抗を受けないマシンは、わずかながらも速いはずだ。もっとも、大幅に変わったりはしないけどね。それで、実際にはどうするかというと、できるだけ余分なパーツをつけないのが正解、となりそうだ。

前面投影面積



アバンテJr.



ファルコンJr.

○こうして比べると、アバンテJr.の重心の低さがわかる

オリジナル塗装

ボディへ手を加えるのにも限度がある。となれば、あとは塗装で個性を出そう。タミヤの蛍光カラースプレーなどを利用して、派手にきめてみるのもいいだろう。こればこるほど、楽しさが見えて来るぞ。



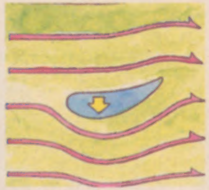
○新発売の蛍光ラッカースプレー



○さっそく使用した一例

ウイングの効果!?

余分なものはつけないほうがいいといっても、ウイングだけは別。ウイングには、空気の流れを利用して車体を下へ押しつける働きがあるのだ。これによってタイヤが路面にしっかりと喰いつき、パワーロスの少ない安定した走りを生み出すことができるぞ!!



○下向きの力(ダウンフォース)が加わり、安定性が増すぞ

空気を取り入れ冷却

走行中の車体には正面から風が当たるので、モーターに風が当るようにするといい。



○ボディの穴から空気が後ろに吹き抜けるように工作するのだ

カラーリング・塗装のしかた

ノーマルボディはともかく、クリヤーボディには塗装が絶対必要だぞ。

①中性洗剤で洗う



塗料のノリをよくするため塗装面のホコリや油をとる

②筆で塗る場合



筆で塗るときは方向をそろえないとムラになるぞ

③ペイントマーカー



楽に仕上げたいならこれ。手軽に塗ることができる

④クリヤーボディ



裏から塗ると、ムラが出にくくきれいに仕上がるぞ

⑤マスキングをする



テープを塗らない部分にはってから塗装する

⑥スプレーは離して



スプレーを近付けすぎると塗料が液ダレするぞ

タミヤ公認コース攻略法



タミヤの公認競技には規則があることをみんな知ってるかな。みんなで公平に同じ条件でレースができるようにと考えられてできたんだ。ミニ四駆をこれからやる人も、もうやってる人もこの規則をきちんと守ってレースに参加して欲しい。公認競技に出場してキミの実力を試すのだ!!



会場を埋めつくす人人人。みんなミニ四駆の大ファンばかり

タミヤ公認競技大会規則

ここで紹介するタミヤ公認競技大会規則というのがキミたちが守らなければならないルールだ。ちゃんと守って楽しくレースに参加しよう。

1 競技車の種類

競技車はボディ、シャーシ両方ともタミヤのレーサーミニ四駆、ワイルドミニ四駆のものを使うこと。

2 競技車の仕様

すべての競技車は四輪駆動で走らせること。ボディはキット付属のもの、クリヤーボディ、自作ボディを使うこと。ほかの競技車のコースを傷つけるような形をした競技車は参加できない。競技車は必ず車検を受けなくてはならない。

3 モーター・電池

モーターはキット付属、ハイパーミニモーターの2つが使用可。電池は単3型電池2本を無改造で使用すること。

4 グレードアップパーツ

ハイパーダッシュモーターを除いてすべて認められる。グレードアップパーツの改造も仕様規定に反しない限り可。

5 改造

シャーシの自作、ホイールベースの変更改造は認めない。シャーシ原形に追加工作をするのは認める。ギヤーはキット付属、またはグレードアップパーツに限る。タイヤ、ホイールはキット付属またはグレードアップパーツをベースにした改造は認める。ボディは原形が何かわかれば自由。電気系部品はキットのままの使用が必要。その他の改造は主催者の判断により決定。

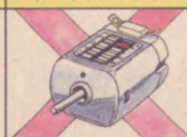
6 ボディの塗装

プラスチックのボディには最低限シールを貼ること。クリヤーボディは必ず塗装をしなければ出場できない。

注意しよう!! これは規則違反だ

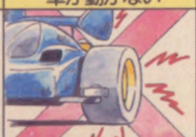
車検で違反となる例をいくつか紹介しよう。ハイパーダッシュモーターを使うのは違反。車検で車が動かないのはだめ。タミヤ以外の製品は不可。

ハイパーダッシュモーター



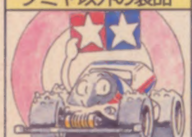
ひとりだけいいモーターを使うのは反則技というわけ

車が動かない



車検のとき車が動かないとレースには出場できません

タミヤ以外の製品



タミヤ以外の製品を使っているマシンの出場は不可!!



公認競技に出場しよう

さてルールがわかったらいよいよ競技に出場となる。気持ちがはやるのはわかるがここで基本的なことを予習してからでも遅くはないぞ。あせらないで落ちついていこう。

1 準備を整える

レースに持っていく物をチェックしよう。君のマシンを安全に運ぶガレージボックス。予備のシャーシとボディ、電池も多目に持っていこう。パーツ類はコースに合ったもの。ツールはドライバー、ニッパー、グリスなどがあれば充分。

パーツや道具を用意

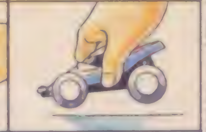


準備はすべて完了した。これだけ用意できていれば多少のトラブルにも安心だ

2 スタートのしかた

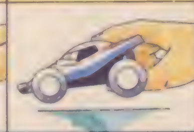
スタートは早すぎるとフライング。遅いとタイムロスになるのでかなり微妙だ。自分なりにやりやすいスタート法を見つけてそれを特訓しよう。

側面を持つ



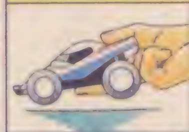
車体の前後のバランスがとれて比較的楽に発進できる

後面を持つ



着地がやや不安定だがマシンの進向方向を決めやすい

後面を逆に持つ



進向方向が決めやすく、マシンも水平に降ろせるぞ!!

スクープ!! 公認コースがキミにも買える!?

各地のイベント会場で、ミニ四駆フリークたちを楽しませてくれる、さまざまなタミヤ公認コース。買うのはまず無理かなと思ったら、実は販売されていた!! どうしても欲しいという模型店等に受注生産・販売したことがあるとのこと。そのときの価格を参考価格として特別に公開するぞ!!

クラッシュレスリング



公認コースの中で1番安いコースだ!!

ウルトラマッハIII



これは一番長いコースで価格はなんと42万円

最も大切なのは走行後のメンテナンス

レースが終わった後はキチンとマシンのメンテナンスをしよう。これをしないとすぐにマシンがだめになってしまうぞ。今日一日戦ってくれたマシンに感謝の意味もこめてしっかり掃除しよう。

グリスはふきとる



ギヤーボックス内部についたグリスはきれいにとろう

金属以外は水洗い



シャーシは金具類をはずし、きれいに水洗いをする

ホコリはブロアーで



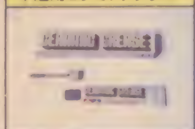
細かいホコリは専用のブロアーで取りのぞくといい

ニカド電池は放電する



ニカド電池は完全に放電してから充電するとよい

RC用セラミックグリス



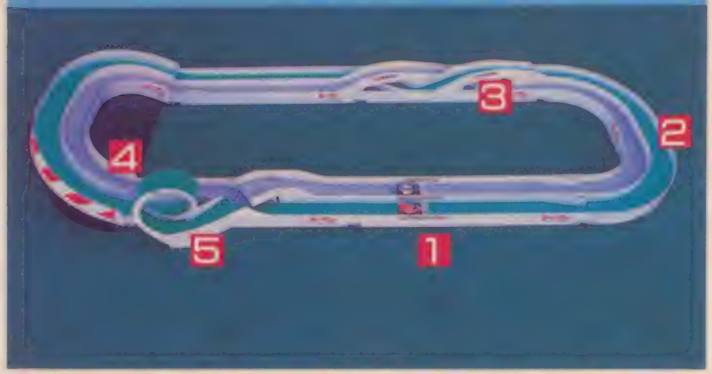
掃除が終わったら各部にセラミックグリスを塗ろう



ウルトラマッハサーキットIII

このコースはキミのミニ四駆の総合的な力を試すコース。スピード、加速力、コーナーリング性能などバランスの良いマシンじゃないと完走するのは難しいだろう。難所としては第1コーナーを抜けたあとの2連立体交差。次に斜度30度の大バンクカーブ。それをクリアしたあとの360度ループへと続く。そのあとにあるジャンプも注意がいるぞ。このコースで勝利を手にしたマシンはかなり優秀なマシンといえるのだ。キミもこのコースでの勝利を目指せ!

価格
420,000円



1 スタート地点

スタートで失敗はゆるされない。高速コースでは一瞬の差で勝負が決まる。


○スタートしたぞ!

2 第1コーナー

スピードがあるとコースアウトしてしまうぞ。低重心のマシンが有利。


○加速を維持してコーナー突入

3 2連立体シケイン

ここは左右の壁に激しくぶつかることになるのでローラーは絶対必要だ。


○上へ下へと入り乱れるぞ!

4 斜度30°大バンク

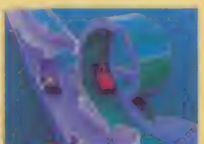
パワーがものをいうバンクカーブ。ここでスピードを落としてしまうと次のループは越えられないぞ。

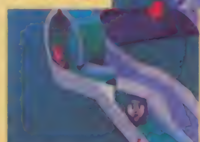

○パワーがないと確実にタイムロスする


○見よ! この角度。斜度30°はだてじゃない!

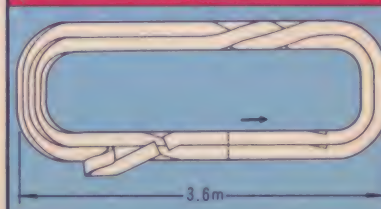
5 360°ループ

このコース最大の見せ場。バンクを降りてきた勢いにのってそのまま1回転。次のジャンプにも注意。


○バンクで加速して一気にループに突入だ!


○みごとに成功。たが次はジャンプが待っている

コース全景

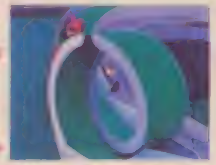


縦1.3m×横3.6m　1周10m

加速性能重視マシン



このマシンにはローハイトタイヤの前輪を4個使いスタート時のダッシュ力を高めてみた。そして猛加速でコーナーに突っ込んで行くためフロントローラーにリヤローラー・スタビセット付属のゴムのリングをつけてコーナー突入時の衝撃を少なくするセッティングにした。



●360度ループを加速してクリアだ

ローハイトタイヤ



このホイールとタイヤが君のマシンを一気に最高速へもっていってくれる

フロントローラー



ゴムのリングをつけたローラーでコーナーリングをさらにスムーズにする

クリヤーボディ



軽量化ならクリヤーボディ。オリジナル塗装で他のマシンとの差をつけよう

コースアウトに注意

このマシンの問題点はコースアウトしやすいことだ。特にループ後のジャンプは気をつけてほしい。スタビライザーを付けてもいいだろう。そこさえクリアできれば勝利はキミのものだ。

セッティング早見表

タイヤ	ローハイトタイヤ前×4
ホイール	ローハイトホイール
フロントローラー	あり(リヤ・スタビ付属)
リヤローラー	なし
スタビライザー	なし
ボディ	クリヤーボディ

コーナー重視マシン



このマシンはコーナーリング性能を高めるためワンウェイホイールをつけた。そしてよりスムーズなコーナーリングを目指してフロントローラー、リヤローラーも装備。これで2連立体シケインやバンクカーブで相手のマシンとの差が一気に広がること間違いなしだろう。



●前後をローラーでガードした

ワンウェイホイール



コーナーの多いコースでは抜群の性能をだす。ちょっと重いのが欠点だ

スピードローラー



フロントローラーとして使えばコーナーリング性能が一段とアップするぞ

リヤローラー・スタビライザー



マシンの浮きを押さえてコースにどっしりとおちつかせるのが役目なのだ

軽量化が命

このマシンの弱点は重さ。ワンウェイホイールはかなりの重荷だ。シャーシの肉抜きやモーターカバーに穴をあけるなどして軽量化しよう。重さを克服したときこのマシンは勝利者となる。

セッティング早見表

タイヤ	スポンジタイヤ前×4
ホイール	ワンウェイホイール
フロントローラー	スピードローラー
リヤローラー	あり
スタビライザー	あり
ボディ	クリヤーボディ



マンハッタン・エクスプレス

マンハッタン・エクスプレスは今までのレーサーミニ四駆用コースにはない、2階建ての構造になっている。その中を、キミのマシンが上へ下へと目まぐるしくかけ回ることになる。特徴は左カーブしかないこと。また、カーブとカーブの間の直線が短くてスピードは出にくくなっていて、コーナーリング性能を追求するコースになっている。攻略としてボディを軽くする。左右のタイヤの大きさを変える。などが考えられる。連続16カーブを制した者が勝利者だ。

1 二層構造のコース

公園競技が始まっていらいの2層構造のコースだ。1階は見えにくくてどっちが勝っているのかハラハラするぞ。カーブが多いのも特徴のひとつだ。



○ここは2階だ。ながめがいいぞ



○見えない所でデッドヒートしている！

2 直線は逆転のチャンス

ここの直線から下りのカーブに入り加速していくため、ここで形勢を逆転できる可能性は大きいぞ。



○この下りに最後の勝負をかけるのだーっ！

3 危険なアウトコース

アウト側でフロントが浮いてしまうと転倒するぞ。



○アウトでのスピード出しすぎには要注意！

4 コースは1周ごとに入れかわる

自分のコースのあとに相手のコースを通ってゴールへ向かう。

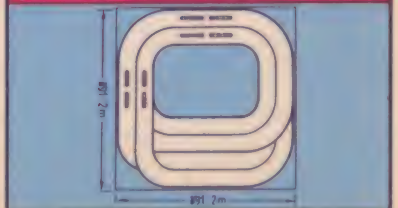


○どちらのコースも1周ずつ回ってゴールする。数秒で決着がつく



価格 258,000円

コース全景



縦1.2m×横1.2m・1周8m



加速性能重視マシン

カーブが多いこのコースではカーブで落ちたスピードをいかに早く回復するかがポイントになってくる。そこでローハイトタイヤを使った高加速マシンをセッティングした。軽量化のためローラー類はフロントのみにした。スタビもなし。これで勝利はキミのものになるはず。



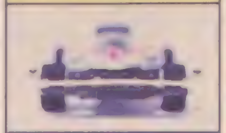
○コーナーでの立ちあがりを早く！

ローハイトタイヤ



低重心、高加速のタイヤだ。直線が短くコーナーが多いこのコースに最適

フロントローラー



コーナリング時にお世話になるフロントローラー。ローラーはゴム製でもいい

ターボエンド



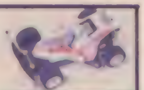
雰囲気を盛り上げるために装着。転倒が怖い人はギヤー比を下げた方がいいぞ‼

忘れちゃいないか？

注意点をあげよう。それは前輪はバンパーの幅より中に後輪はサイドガードの幅より中に入れておくことだ。軽量化のためにリヤローラーを取ってあるので特に後輪には注意してほしい

セッティング早見表

タイヤ	ローハイトタイヤ前×4
ホイール	ローハイトホイール
フロントローラー	あり（ローハイト付属）
リヤローラー	なし
スタビライザー	なし
ボディ	クリヤーボディ



コーナー重視マシン

このマシンはちょっと変わっている。左右のタイヤの種類が違うのだ。右をワイド、左をローハイトにしてある。こうすることによってボディが左に傾き左カーブを曲がりやすくしているのだ。さらに左右とも前輪だけを使って低重心化もしてコーナーは完全クリアだ！



○本当にカーブが多いコースだ

タイヤ



向かって左がワイド、右がローハイトだ。タイヤの大きさの違いがわかるかな

電池



走行距離は長くないのでニカド電池で大丈夫。アルカリでもいいけどね

ターボエンド



このマシンも軽量化のためターボエンドだけのシンプルな後姿になっている

直線はやや不利

このマシンの問題は直線だろう。左右のタイヤの大きさが違うので左へ左へと寄ってしまいスピードがでにくいと思う。しかし直線じたいが短いこのコースでそれほど問題ない。

セッティング早見表

タイヤ	右ワイド左ローハイト
ホイール	右ワイド左ローハイト
フロントローラー	あり（ローハイト付属）
リヤローラー	なし
スタビライザー	なし
ボディ	クリヤーボディ

スピードフラッパー

ミニ四駆のスピードを追求するコース。それが「スピードフラッパー」だ。割と簡単なコースに見えるが実はそうじゃない。手前のテーブルトップはスピードがつきすぎると転倒してしまうし、その奥にひかえている超ヘアピンは突入に失敗すればコースアウトはまぬがれないはずだ。コースアウトしなくても確実にタイムをロスしてしまう難所なのだ。コースは短いから勝負はあっという間についてしまうぞ。レースが終わったとき、勝利をつかめているかな。



価格 210,000円

1 スタート地点

ここからスタートしてここに戻ってくればゴールだ。スタートは慎重に。



●この先にあるのは生か死か?

2 超ヘアピンコーナー

このコース最大の難所。ここで転倒しないために低重心化やスタビライザーが必要になってくるぞ。



●コーナーに突入したぞ



●上の車はリタイヤか?



●まさに超ヘアピンといえよう

3 加速ポイント

超ヘアピンカーブを抜けたマシンは遠心力でさらに加速される。しかし転倒しやすくもなるので注意。



●コーナーの遠心力で加速され一気に最高速へ



●このままゴールへ向かって突っぱしれ!

4 アップ&ダウン

パワー不足で突入すると登るのに時間がかかるし、逆にありすぎるとジャンプして転倒する。難所だ。



●斜度があるのでパワー不足だと手間どるよ



●ここを下り加速したままヘアピンへ突入する

コース全景



縦1m×横6m・1周12m

最高速重視マシン



最高速を重視したこのマシンはワイドタイヤを使っている。走行安定性が高いために高速走行を可能にしているのだ。全輪に前輪だけを使い接地抵抗を下げ、スタビもつけてマシンの浮くのを押さえている。リヤローラーを上につけて転倒防止している。このマシンなら勝てる。



○単純なコースだが奥が深いぞ

ワイドタイヤ



走行安定性があるタイヤだ。高速走行にはかかすことのできないパーツだ

リヤローラー



ちょっと改造をしなくてはいけないけど難しくはないからチャレンジしよう

スタビライザー



高速走行するマシンには必ず装備していたいパーツだ。マシンが安定するぞ

ワイドタイヤでグリップ力UP

ワイドタイヤの特徴は、グリップ力が高いこと。しかしタイヤの径が大きいためスタートが鈍る。だからカーブ連続のコースよりも直線コースのほうがはるかにいいタイムがでるわけだ。

セッティング早見表

タイヤ	ワイドタイヤ前×4
ホイール	ワイドホイール
フロントローラー	あり(ワイド付属)
リヤローラー	あり(上につける)
スタビライザー	あり
ボディ	クリヤーボディ

加速性能重視マシン



ローハイトタイヤの前輪を4つ使い加速性能を重視したマシンだ。ローハイトで低重心化したボディとコーナーリングをスムーズにクリアするリヤローラーをつけさらにフロントの浮きを押さえるスタビも装着。スタートでぶっちぎるぜ！

電池



電池は必ず新品か充電したての物を使おう。ダッシュ力が違うぞ

ローハイトタイヤ

スタートダッシュには当然ローハイトタイヤだ。このコースではヘヤピンをクリアしたあとの立ち上がりにも役に立つぞ。軽量化にも役に立っているナイスなタイヤだ。



○スピードが低いのでこういう場所は苦戦する



○ダッシュ力ならローハイトタイヤ。加速が違う！

高加速でスタートダッシュ

高加速にともなう問題は直進性だ。せっかくのスタートダッシュも左右の壁にガンガンぶつかりながらでは意味がない。自分のマシンをまっすぐ走るようにしっかり調整しておこう。

セッティング早見表

タイヤ	ローハイトタイヤ前×4
ホイール	ローハイトホイール
フロントローラー	あり(ワイド付属)
リヤローラー	あり
スタビライザー	あり
ボディ	クリヤーボディ

タミヤ公認コース全紹介

タミヤの公認コースは全部で18種類。残りの15種類をすべて紹介する。細かい攻略はできないが全体の感じはつかめると思う。いつの日かキミのマシンがこのコースを走るときのため見ておいて欲しい。



○熱気が伝わるかな

① ウルトラマッハサーキット



価格 285,000円

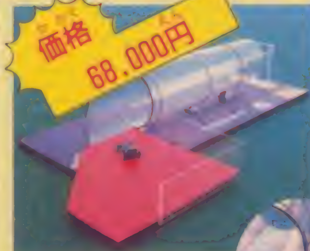
縦1.3m×横3.6m

○ミニ四駆レーサーたちの登竜門となったコース。3連立体交差の迫力はスゴイぞ!!

ハイスピード走行を楽しめるコース

2周してそのタイムを競い合うスピードレース用のサーキット。各コーナーをいかにスピードを落とさずに回れるかが勝負の分かれめ。ウルトラマッハⅢの先祖、初代高速コースだ。

② サイクロンループ



価格 68,000円



高さ0.3m×横0.6m

○おもしろいコースだ!!

○よーし行くぜ!!

マシンがぐるぐる回ってしまうのだ

円筒形のコースの中をミニ四駆が何回転するかで勝負が決まる競技。ポイントはグリップ力のあるタイヤを使うこと。スタートは慎重にすることの2つ。マシンを見て目を回すなよ。

③ ドラゴンスプリントロード



価格 200,000円

縦0.3m×横5.4m

○○見よ！この数々の障害を！

ドラゴンの牙につかまったら最後!!

直線と、さまざまな障害で起伏にとんでいるコース。最初にドラゴンの牙、続いて山越え、2段ジャンプそして人工芝へとコースは続く。完走すること自体が難しいコースのひとつだ。

④ クラッシュレスリング



価格 47,000円

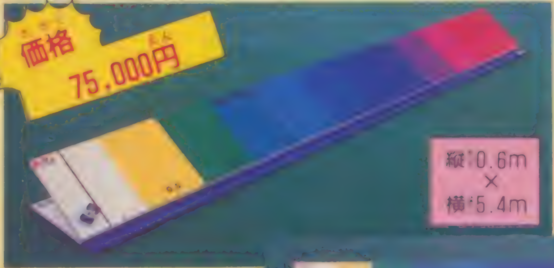
男と男のバトルを見せてやるぜっ!!

ミニ四駆の格闘技場、それがクラッシュレスリング。相手を転倒させるか場外へはじきだせば勝ち。パワーが命。

○このリングでマシンは戦うのだ

縦1.2m × 横1.2m

⑤ コスモスパイダー



価格 75,000円



グリップ力を生かし距離をのばせ！

傾斜のある5mのボードの上をどこまで遠くへ走れるか競うコース。スタートが重要だ。

縦0.6m × 横5.4m

○○この傾斜がくせもの。上下どちらから攻める？

⑥ ワイルド・サブマリン



価格 55,000円

潜るのは簡単。上がってくるのは？

ワイルドミニ四駆専用コース。このコースは全体が発泡スチロールの粒で埋まっている。しかもコース中央が深くなっているのでワイルドミニ四駆とはいえ苦戦しそうなコースだ。

○発泡スチロールの粒の海を抜けてゴールまでたどりつくワイルドミニ四駆は果たして何台いるのか

縦0.6m × 横1.8m

⑦ グレートコンバット



価格 非売品



生きるか死ぬかのサバイバルレース

まさに大障害レースのコース。パワーギヤーを使い慎重にコースを決めてスタートしよう。最後にある地雷源は触れただけでリタイアだ

縦0.6m×横7.2m

○○スタートしたら後は運だけ。障害突破なるか

8 ドラゴンウェーブ

価格 非売品





○○スピードを出しすぎて中央のスラローム部分で転倒しないように注意

縦1.2m × 横8.4m

ミニ四駆10台爆走大デッドヒートだ

10台のミニ四駆をいっぺんに走らせることができるコース。このデッドヒートを勝ち残れるのはキミのマシン?

9 ピンクラッシャー

価格 120,000円



○真っすぐ走らせて狙うのはストライク

ミニ四駆でボーリングができるのだ

ボーリングをミニ四駆でやってしまうコースがこれだ。キミのマシンでストライクを狙え。

縦0.6m×横2.4m

10 ウルトラダッシュサーキット



○第1コーナーの次にあるのが人工芝つきのテーブルトップだ。転倒しないことが大切だ



価格 非売品

○1周約10mのコースを5周もする長期戦。スピード+コーナーリング性能を考えセッティング

待ちに待ってた大型高速サーキット

レーサーミニ四駆本領発揮の高速コース。5周で1レースの長期戦だ。2つのテーブルトップがあり片方は人工芝がついている。転倒したりコースアウトしやすい場所なので注意。

縦3.0m×横5.4m

11 ドミノアタック



マシンを使ってカードを倒すのだ//

マシンでカードを倒してその合計点で競うレースだ。1000点を狙え。

○○中央にある得点ターゲットを狙って行こう//



価格 140,000円

縦0.6m × 横2.4m

12 ジェットスパイラル

価格 295,000円





✪✪マシンのコーナーリング性能を限界まで引きださないとこのコースでの勝利は難しいぞ!!

2台で競う高速回転サーキットだ!!

ぐるぐるとまるで迷路のようなコース。コーナーばかりなのでワンウエイホイールを使うのがベスト。先に戻ってきたほうが勝ちだ。

縦1.2m×横2.4m

13 グレートフラッパー

価格 215,000円



✪ワイルドミニ四駆用のスピードコースがこれなのだ

縦1.2m × 横6.0m

ワイルドミニ四駆のスピードコース

これもワイルドミニ四駆専用コース。スピードフラッパーにそっくりだがブリッジの後のウェイブロードはこのコースだけの難所だ。パワーを生かしていっきに乗り越えてしまえ。

14 チャレンジループ



縦0.7m × 横0.6m

✪す、すごい！ まさにワイルドミニ四駆ならではだ

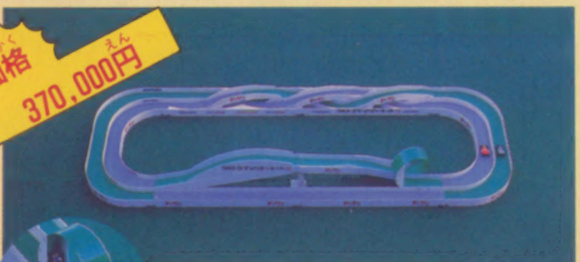
価格 98,000円

ワイルドミニ四駆パワー全開コース

これでも立派な公認コース。ワイルドミニ四駆専用だ。片輪走行用のホイールキャップをつけコースのフェンスに引っかければ垂直なコースもガンガン登ってしまうんだから驚き。

15 ウルトラマッハサーキットII

価格 370,000円





✪✪コースの難易度はIIIとほぼ同じ。セッティングがものをいうぞ

縦1.3m × 横3.6m

ビックリ！ 360度ループ付のコース

ウルトラマッハサーキットを発展させたのがこのコース。目玉は斜度15度のヒルクライムとその後の360度ループだ。ギヤーの選択がかなり難しいぞ。勝負はセッティングで決まる。

目的別グレードアップパーツリスト



ミニ四駆用グレードアップパーツはすでに数十種を数え、今なお増え続けている。現時点でのパーツ群を目的別に紹介しよう。

記号の説明

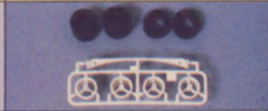
S	スピードアップ
P	パワーアップ
C	コーナーリング
D	ドレスアップ
E	その他

ワイドタイヤセット レッド／ブルー
S C D　400円



ワイドタイヤセットのカラーバージョン。赤と青あり

ローハイトスポンジタイヤセット
S C　400円



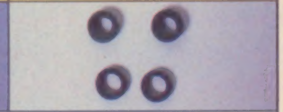
径の小さいローハイトタイヤのセット。バンパー付

レーサーミニ四駆ワイドタイヤセット
S C　400円



グリップ力の高いワイドタイヤのセット。バンパー付

スポンジタイヤセット ブルー／グリーン／ブラック
S　300円



本体付属のスパイクタイヤよりも軽いタイヤセット

ハイパーミニモーター
S P　300円



ミニ四駆のレースには欠かせない強力モーター

レーサーミニ四駆ワンウェイ ホイールセット
C　250円



内蔵されたギアの働きでコーナーを楽にクリアできる

スピードローラー・ホイールセット
S C　150円



コーナリング性能を高めるローラー＆ホイールセット

エアロホイールセット
シルバー／ゴールド　150円
ホワイト　100円
D



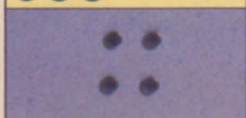
整流効果のあるエアロホイールのセット

ハイパーダッシュモーター
S P　330円



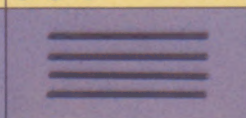
更に強力なモーターだが公認競技には使えない

レーサーミニ四駆ボールベアリング4個セット
S P C　600円



アバンテ専用の足まわり強化パーツ

レーサーミニ四駆ハードシャフトセット
S P C　100円



ノーマルに比べて2倍の強度を誇るシャフトだ

リヤローラー・スタビセット
S C　200円



安定走行に役立つリヤローラーとスタビのセット

チューンアップギヤーセット
S P　150円



コースに合わせて最良のギア比にセッティングできる

ミニ四駆ニカドバッテリー単3型専用充電器
Ⓔ 1500円



ニカド電池専用充電器。セットでも売っている

ミニ四駆ニカドバッテリー単3型2本セット
Ⓔ 900円



何度も充電して使える強力なニカド電池

ファイヤードラゴンJr.クリヤーボディセット
ⓈⓅⒸⒹ 250円



ファイアードラゴンタイプのクリヤーボディもある

サンダーショットJr.クリヤーボディセット
ⓈⓅⒸⒹ 250円



あのサンダーショットのクリヤーボディセット

サンダードラゴンJr.クリヤーボディセット
ⓈⓅⒸⒹ 250円



サンダードラゴンタイプのクリヤーボディだ

レーサーミニ四駆スピードタイマー
Ⓔ 600円



このサイズ、この価格でマシンの速度を正確に測れる

タミヤ・アルカリ乾電池単3型パワーチャンプ
Ⓔ 300円



ミニ四駆やRC向けに開発された強力なアルカリ電池

ライトバルブ(3V)2本セット
Ⓓ 300円



ミニ四駆にライトがともる。インテリアにもグッド!!

ウイング・ターボセット
ⒸⒹ 200円



ローラーも入ったドレスアップパーツ群だ

ウイング・ダクトセット
Ⓓ 200円



スタイルをひきしめるドレスアップパーツセット

アバンテJr.ドレスアップステッカーセット
Ⓓ 100円



キミのアバンテもこのセットでドレスアップしよう

皇帝・ドレスアップステッカーセット
Ⓓ 100円



エンペラーのために作られたドレスアップステッカー

プリズムステッカーセットA
Ⓓ 150円



更に目立つプリズムステッカーでマシンを飾ろう

ドレスアップステッカーセットB
Ⓓ 100円



ドレスアップステッカー第2弾。絵柄は46種類

ドレスアップステッカーセットA
Ⓓ 100円



118種類のステッカーでキミのマシンをドレスアップ

総計50名様

ミニ四駆ファミマガ読者プレゼント

㈱田宮模型の御好意により、ファミマガ読者のみんなにレーサーミニ四駆をプレゼントします。ハガキに欲しいミニ四駆を1種類だけ書いて右下のあて先に送ってください。赤で『プレゼント希望』と大きく書いてください。〆切りは3月2日(必着のこと)。ひとこと感想や意見も書いてくれるとうれしいな。

なお当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



●ダッシュ1号エンペラー　10名様

●サンダーショットJr.　10名様

●ファイヤードラゴンJr.　10名様

●アバンテJr.　20名様



キミの改造マシン、改造法大募集

ファミマガ初のミニ四駆特集『ミニ4WD FREAK』どうでしたか? ファミマガではキミだけが知っている最速改造法や、キミの作ったオリジナル改造マシンの写真、または想像図を募集します。

ハガキまたは封書に入れて下のあて先まで送ってください。キミの住所、氏名、電話番号、年齢も書くのを忘れずに。編集部があっと驚くようなスゴイ投稿を待ってるぞ!!



○編集部無改造のアバンテ。ちょっと派手すぎたかしらん?



○キミの考えたオリジナルマシンの想像図も大募集!!

あて先はここだ!!

あて先は改造法募集も、プレゼントも、両方とも同じ。『改造法』または『プレゼント』と赤で書いて応募してください。

105-□□
東京都港区新橋4-10-7
TIM
ファミマガ編集部
ミニ4WDフリーク
改造法・プレゼント係